



## 2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年11月14日

上場会社名 株式会社駒井ハルテック  
 コード番号 5915 URL <https://www.komaihaltec.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 田中 進  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 中村 責任  
 四半期報告書提出予定日 2019年11月14日 配当支払開始予定日 2019年12月2日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 03-3833-5101

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	18,497	14.6	108		84	92.6	50	94.6
2019年3月期第2四半期	21,659	26.0	1,081	48.1	1,143	46.0	929	21.0

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 24百万円 ( %) 2019年3月期第2四半期 1,079百万円 ( 12.5% )

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	10.68	
2019年3月期第2四半期	197.02	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第2四半期	50,881	27,514	54.1	5,812.25
2019年3月期	54,046	27,681	51.2	5,863.84

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 27,514百万円 2019年3月期 27,681百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		35.00		35.00	70.00
2020年3月期		35.00			
2020年3月期(予想)				35.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	39,000	11.4	1,300	35.4	1,400	34.7	1,100		232.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	4,972,709 株	2019年3月期	4,972,709 株
期末自己株式数	2020年3月期2Q	238,820 株	2019年3月期	251,959 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	4,726,405 株	2019年3月期2Q	4,715,646 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
3. その他	8
受注及び販売の状況	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米中貿易摩擦の長期化や韓国との関係悪化などにより、輸出や生産が低迷し、先行き不透明感から製造業の設備投資も急速に減速し、また、米国の利下げに端を発する世界的な金利低下に加え英国の合意なきEU離脱懸念などにより円高傾向が続き、企業業績への下押し圧力が強まっています。ただし、今後は各国の経済対策や金融緩和効果により世界景気が底を打つ可能性があり、国内でも消費増税対策の効果に加えて、東京オリンピック・パラリンピックに向けて消費マインドが改善することで、景況感も持ち直すと思われまます。

橋梁・鉄骨業界におきましては、橋梁は大型新設橋梁の発注量が大幅に減少したことなどにより、発注量は前年同四半期を大きく下回り、さらに熾烈な受注競争が続いております。また、鉄骨の発注量は首都圏を中心に多数の再開発計画があるものの、昨年後半より発注の端境期となっており発注量は前年同四半期を下回りました。また、人手不足や材料納期などの影響による発注時期の遅延、変更などが引続き懸念されます。

このような厳しい環境のなか、鋭意受注活動に注力しましたが、当第2四半期連結累計期間の受注高は総額96億8千8百万円（前年同四半期比29.8%減）にとどまりました。売上高は総額184億9千7百万円（同14.6%減）となりました。

損益につきましては一部大型橋梁工事の竣工による追加変更獲得があったものの、新規発注工事の減少および一部大型鉄骨工事において材料費・輸送費等の費用が増加したことなどにより、遺憾ながら営業損失1億8百万円（前年同四半期は10億8千1百万円の利益）、経常利益は8千4百万円（前年同四半期比92.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は5千万円（同94.6%減）となりました。

セグメント別の概要は次のとおりであります。

#### — 橋梁事業 —

当第2四半期連結累計期間の受注高は、国土交通省中国地方整備局・大田静間道路静間川橋鋼上部工事、国土交通省中部地方整備局・平成31年度 42号小日向谷川橋鋼上部工事他の工事で57億8千8百万円（前年同四半期比24.7%減）となりました。

売上高は、東日本高速道路株式会社・館山自動車道 湊川橋（鋼上部工）工事、独立行政法人鉄道建設運輸施設整備支援機構・九州新幹線（西九州）第1下西山橋りょう（合成けた）他の工事で69億8千8百万円（同1.8%減）となり、これにより受注残高は171億9千万円（同11.9%減）となっております。

#### — 鉄骨事業 —

当第2四半期連結累計期間の受注高は、36億3百万円（前年同四半期比40.9%減）となりました。

売上高は、虎ノ門一丁目地区第一種市街地再開発事業施設建築物（高層棟）、（仮称）虎ノ門2-10計画他の工事で111億5千3百万円（同19.3%減）となり、これにより受注残高は102億6千8百万円（同51.9%減）となっております。

#### — 不動産事業 —

当社グループは、大阪市西淀川区にある大阪事業所の未利用地部分等について賃貸による不動産事業を行っており、当第2四半期連結累計期間における不動産事業の売上高は2億4百万円（前年同四半期比1.0%減）となっております。

#### — その他 —

当社グループは、その他の事業として風力発電等による環境事業、インフラを中心とした海外事業および印刷事業等を行っており、当第2四半期連結累計期間におけるその他の売上高は、1億5千1百万円（前年同期比70.5%減）、受注残高は4億9百万円（同49.3%減）となっております。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、総資産は前連結会計年度末より31億6千5百万円減少し、508億8千1百万円となりました。

資産の部では、前連結会計年度末より電子記録債権が17億4千9百万円減少したことなどにより、流動資産が28億5千4百万円減少し、326億8千8百万円となりました。固定資産は前連結会計年度末より3億1千1百万円減少し、181億9千2百万円となりました。

負債の部では、前連結会計年度末より支払手形・工事未払金が24億1千4百万円減少したことなどにより、流動負債が26億9千2百万円減少し、138億6千4百万円となりました。固定負債は95億2百万円となり、負債合計は前連結会計年度末より29億9千8百万円減少し、233億6千6百万円となりました。

純資産の部では、前連結会計年度末より利益剰余金が1億1千4百万円減少したことなどにより、純資産は1億6千7万円減少し、275億1千4百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の業績予想につきましては、2019年5月14日に開示しました業績予想から変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	11,866	11,113
受取手形・完成工事未収入金	18,518	18,194
電子記録債権	3,738	1,988
未成工事支出金	154	357
材料貯蔵品	549	608
その他	719	428
貸倒引当金	△3	△2
流動資産合計	35,543	32,688
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	3,953	3,889
機械・運搬具（純額）	905	897
土地	7,857	7,857
その他（純額）	313	374
有形固定資産合計	13,029	13,018
無形固定資産	120	113
投資その他の資産		
投資有価証券	5,066	4,782
その他	379	370
貸倒引当金	△92	△92
投資その他の資産合計	5,353	5,060
固定資産合計	18,503	18,192
資産合計	54,046	50,881

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金	9,811	7,396
短期借入金	1,615	1,275
1年内償還予定の社債	2,360	2,310
未成工事受入金	923	664
工事損失引当金	456	339
引当金	400	351
その他	989	1,526
流動負債合計	16,556	13,864
固定負債		
社債	4,090	3,860
長期借入金	2,153	2,063
繰延税金負債	802	749
退職給付に係る負債	2,528	2,525
その他	233	303
固定負債合計	9,808	9,502
負債合計	26,364	23,366
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	6,619	6,619
資本剰余金	8,232	8,222
利益剰余金	11,867	11,752
自己株式	△610	△578
株主資本合計	26,109	26,017
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,731	1,622
退職給付に係る調整累計額	△158	△125
その他の包括利益累計額合計	1,572	1,497
純資産合計	27,681	27,514
負債純資産合計	54,046	50,881

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
完成工事高	21,659	18,497
完成工事原価	19,244	17,161
完成工事総利益	2,415	1,336
販売費及び一般管理費	1,333	1,444
営業利益又は営業損失(△)	1,081	△108
営業外収益		
受取配当金	78	87
受取保険金	-	124
受取家賃	22	24
材料屑売却益	27	24
雑収入	13	6
営業外収益合計	142	268
営業外費用		
支払利息	41	27
社債発行費	19	20
支払手数料	17	6
雑支出	1	21
営業外費用合計	80	75
経常利益	1,143	84
特別利益		
固定資産売却益	-	2
投資有価証券売却益	1	-
特別利益合計	1	2
特別損失		
固定資産除売却損	0	0
投資有価証券評価損	-	14
特別損失合計	0	15
税金等調整前四半期純利益	1,144	70
法人税、住民税及び事業税	197	22
法人税等調整額	17	△1
法人税等合計	215	20
四半期純利益	929	50
親会社株主に帰属する四半期純利益	929	50



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
四半期純利益	929	50
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	67	△108
繰延ヘッジ損益	7	-
退職給付に係る調整額	75	33
その他の包括利益合計	150	△74
四半期包括利益	1,079	△24
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,079	△24
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

原価差異の繰延処理

操業度等の変動に起因して発生した原価差異につきましては、原価計算期間末までにほぼ解消が見込まれる場合は、当該原価差異を流動資産（その他）として繰延べております。

3. その他

受注及び販売の状況

1. 受注実績

当第2四半期連結累計期間における受注実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

項 目	前第2四半期 連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)		当第2四半期 連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)		前連結会計年度 (自2018年4月1日 至2019年3月31日)		
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	
受 注 高	橋 梁 事 業	7,683	55.7	5,788	59.7	13,871	45.3
	鉄 骨 事 業	6,096	44.2	3,603	37.2	16,631	54.4
	そ の 他	14	0.1	297	3.1	94	0.3
	合 計	13,795	100.0	9,688	100.0	30,597	100.0

項 目	前第2四半期 連結累計期間 (2018年9月30日現在)		当第2四半期 連結累計期間 (2019年9月30日現在)		前連結会計年度 (2019年3月31日現在)		
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	
受 注 残 高	橋 梁 事 業	19,523	46.9	17,190	61.7	18,390	50.5
	鉄 骨 事 業	21,327	51.2	10,268	36.8	17,819	49.0
	そ の 他	807	1.9	409	1.5	183	0.5
	合 計	41,658	100.0	27,868	100.0	36,393	100.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

項 目	前第2四半期 連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)		当第2四半期 連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)		前連結会計年度 (自2018年4月1日 至2019年3月31日)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
橋 梁 事 業	7,118	32.9	6,988	37.8	14,437	32.8
鉄 骨 事 業	13,823	63.8	11,153	60.3	27,866	63.4
不 動 産 事 業	206	0.9	204	1.1	412	0.9
そ の 他	511	2.4	151	0.8	1,284	2.9
合 計	21,659	100.0	18,497	100.0	44,002	100.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。